

10月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡など。夏場の高温の影響により生育不良も見られるが、概ね例年並みの入荷が見込まれる。中下旬より、秋冬系品種も入荷予定。
	黄・赤菊	主な産地は静岡、愛知、東北など。生産量は年々減少し、不安定な入荷が予想される。
小菊		福島、茨城など。高冷地産は少な目の入荷だが、例年並みの作付けが見込まれる。しかし、色バランスの崩れあり。
SPマム		周年産地中心の入荷。大きな作付け増減もなく、昨年並みの入荷が見込まれる。後半から徐々に秋系品種も入荷予定。
バラ		夏場の高温期が長引いた影響や燃油、電気代の高騰により、産地では加温や冷房を控える動きがある為、生育に影響を及ぼし上位等級中心に入荷が少ない見込み。
カーネーション		北海道、長野主体の入荷。暖地物も徐々に始まってくるが、丈の短い物が中心となる。高冷地は気温の低下と共に減少してくる。
かすみ草		熊本など、暖地の入荷が開始。福島は前進により、数量減。
リシアンサス		関東などが中心で、一部暖地の入荷が開始。前進気味。
ユリ	オリエンタル	埼玉、新潟、千葉中心の入荷。高知が始まってくる。新潟は山手が露地栽培終盤、平場ハウス物が増えてくる。
	鉄砲	長野の新鉄砲ユリが入荷終盤で、少量となる。埼玉の球根鉄砲ユリが始まってくるが、入荷量は多く無い。
洋ラン類		・オンシ、デンファレ 国産輸入含めて、数量が増えてくる見込み。・カトレア 少しずつ数量が増える見込み。 ・シンビ、ファレノ 輸入メインで、あまり数量は増えない。
季節もの		・紅葉ヒペリカム(福島小室さん) 10月の2週目あたりから、潤沢入荷予定。・花木類 各地の台風・豪雨の影響で落葉実落ち。 ・土浦のグラジオラス 品種増え入荷増。